

在宅看護論② 在宅療養を支える技術
看護師国家試験出題基準（平成30年版）対照表

①『地域療養を支えるケア』第6版対応

在宅看護論② 在宅療養を支える技術 看護師国家試験出題基準（平成30年版）対照表

※以下に掲載のない出題基準は項目は、他巻にて対応しています。
*該当ページの①は「地域療養を支えるケア」、②は「在宅療養を支える技術」のページを示しています。

必修問題

目標Ⅰ. 看護の社会的側面および倫理的側面について基本的な知識を問う。

大項目	中項目	小項目	本書該当ページ
4. 看護における倫理	A. 基本的人権の擁護	a. 個人の尊厳	①-p.153
		b. 患者の権利	①-p.32, 153
		c. 自己決定権と患者の意思	①-p.50 ②-p.16
		d. インフォームド・コンセント	①-p.50
		e. ノーマライゼーション	①-p.138
		f. 情報管理（個人情報の保護）	①-p.37 ②-p.16
	B. 倫理原則	a. 自律尊重	①-p.30 ②-p.16
		b. 善行	②-p.16
		c. 公正、正義	②-p.16
		d. 誠実、忠誠	②-p.16
		e. 無危害	②-p.16
	C. 看護師等の役割	a. 説明責任	①-p.153
		b. 倫理的配慮	①-p.36, 37 ②-p.14, 16
		c. 権利擁護（アドボカシー）	①-p.32, 153
d. エンパワメント		①-p.32	

在宅看護論

目標Ⅰ. 在宅看護における対象と基盤となる概念、安全と健康危機管理について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	本書該当ページ
2. 在宅看護における安全と健康危機管理	A. 日常生活における安全管理	a. 家屋環境の整備	①-p.49, 166, 198 ②-p.38, 80, 81
		b. 転倒・転落の防止	①-p.198, 216 ②-p.38, 80, 81
		c. 誤嚥・窒息の防止	①-p.199
		d. 熱傷・凍傷の防止	①-p.199 ②-p.38
		e. 熱中症の予防	①-p.200 ②-p.38, 210
		f. 閉じこもりの予防	①-p.201 ②-p.38, 121
		g. 独居高齢者の防災	①-p.196 ②-p.168, 205
		a. 在宅療養者・家族への防災対策の指導	①-p.202 ②-p.168
	B. 災害時における在宅療養者と家族の健康危機管理	b. 医療機関との連携による医療上の健康危機管理	①-p.202 ②-p.165, 168
		c. 福祉機関との連携による生活上の健康危機管理	①-p.203 ②-p.168
		d. 行政（市町村・消防署・警察等）との連携	①-p.203 ②-p.168, 170

目標Ⅱ. 在宅療養者の特徴を理解し、病期や状況に応じて展開する在宅看護について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	本書該当ページ
4. 在宅療養生活を支える看護	A. 食事・栄養	a. 食事摂取能力（嚥下・消化・吸収能力）	①-p.211 ②-p.56, 57
		b. 食事内容の選択、食材の調達の方法に関する援助	①-p.212 ②-p.58, 61
		c. 栄養を補う食品の種類と選択方法に関する援助	①-p.212 ②-p.58, 71
		d. 食事摂取能力低下時の援助	①-p.211 ②-p.57, 103, 107
		e. 口腔ケア	①-p.211, 214 ②-p.77
		f. ストーマケア	①-p.227 ②-p.131, 132, 133
	B. 排泄	a. 排泄の状況と障害	①-p.213 ②-p.20, 66, 67
		b. 排泄補助用具の種類と選択方法	①-p.213 ②-p.71
		c. 尿失禁の予防と援助	①-p.213 ②-p.68
		d. 便失禁の予防と援助	①-p.213 ②-p.70
		e. 便秘の予防と援助	①-p.213 ②-p.69
		f. ストーマケア	①-p.227 ②-p.131, 132, 133
	C. 清潔	a. 清潔の保持の状況	①-p.214 ②-p.75
		b. 清潔の援助方法と自立支援	①-p.214 ②-p.76
	D. 移動	a. 日常生活動作〈ADL〉・手段的日常生活動作〈IADL〉のアセスメント	①-p.216 ②-p.20, 38, 78
		b. 日常生活動作〈ADL〉・手段的日常生活動作〈IADL〉の維持および向上のための援助	①-p.216 ②-p.20, 38, 80, 81
		c. 移動時の安全確保	①-p.216 ②-p.80
		d. 移動補助用具の種類と選択方法	①-p.217 ②-p.80

5. 在宅療養者の病期に応じた看護	A. 日常生活動作〈ADL〉の低下および疾病の再発の予防が必要な療養者	a. 日常生活のアセスメントと環境整備	①-p.237, 238 ②-p.20, 38, 39	
		b. 在宅療養者と家族のセルフマネジメント力の維持・向上のための支援	①-p.237, 238 ②-p.92	
		c. 異常の早期発見と対応	①-p.237, 238 ②-p.65, 131	
		d. 社会資源の活用・調整	①-p.237, 238 ②-p.40, 41, 93	
	B. 急性期にある療養者	a. 緊急性と重症度のアセスメント	①-p.239, 240 ②-p.92	
		b. 状態に合わせた対応・調整	①-p.239, 240 ②-p.92	
		c. 急性症状への対応	①-p.239,240 ②-p.60,68,69,146,147	
		d. 感染症（肺炎等）への対応	①-p.239, 240 ②-p.47	
	C. 慢性期にある療養者	a. 慢性期の特徴を踏まえた状態のアセスメント	①-p.241-244 ②-p.123, 127	
		b. 状態に合わせた対応・調整	①-p.241-244 ②-p.92	
		c. 急性増悪の早期発見と対応	①-p.241-244 ②-p.120	
		d. 社会資源の活用・調整	①-p.241-244 ②-p.70, 93	
	D. 回復期（リハビリテーション期）にある療養者	a. 在宅におけるリハビリテーション	①-p.245, 246 ②-p.42	
		b. 生活機能・日常生活動作〈ADL〉のアセスメント	①-p.245, 246 ②-p.42, 43	
		c. 状態に合わせた対応・調整	①-p.245, 246 ②-p.43, 92	
d. 合併症の予防と対応		①-p.245, 246 ②-p.92		
e. 居住環境のアセスメントと対応・調整		①-p.245, 246 ②-p.38, 44		
f. 社会資源の活用・調整		①-p.245, 246 ②-p.93		
E. 終末期にある療養者	a. 症状マネジメント	①-p.247, 248 ②-p.48		
	b. 終末期緩和ケアの実践	①-p.247, 248 ②-p.51, 156		
	c. 看取りの援助	①-p.247, 248 ②-p.18, 49, 50		
	d. 家族へのグリーフケア	①-p.247, 248 ②-p.50, 190, 208		
6. 在宅療養において特徴的な疾病がある療養者への看護	A. 小児の在宅療養者への看護	a. 在宅療養継続のための療養者の健康危機管理	①-p.249, 250 ②-p.201, 212	
		b. 療養者の自立支援とQOLの維持・向上（尊厳保持, 成長, 権利擁護〈アドボカシー〉を含む）のための在宅療養支援	①-p.249, 250 ②-p.202, 211	
		c. 在宅療養継続のための家族支援	①-p.249, 250 ②-p.203, 212	
	B. 認知症の在宅療養者への看護	a. 在宅療養継続のための療養者の健康危機管理	①-p.251, 252 ②-p.181, 206	
		b. 療養者の自立支援とQOLの維持・向上（尊厳保持, 成長, 権利擁護〈アドボカシー〉を含む）のための在宅療養支援	①-p.251, 252 ②-p.181, 183	
		c. 在宅療養継続のための家族支援	①-p.251, 252 ②-p.183, 207	
	C. 精神疾患がある在宅療養者への看護	a. 在宅療養継続のための療養者の健康危機管理	①-p.253, 254 ②-p.198	
		b. 療養者の自立支援とQOLの維持・向上（尊厳保持, 成長, 権利擁護〈アドボカシー〉を含む）のための在宅療養支援	①-p.253, 254 ②-p.198, 199	
		c. 在宅療養継続のための家族支援	①-p.253, 254 ②-p.200	
	D. 難病がある在宅療養者への看護	a. 在宅療養継続のための療養者の健康危機管理	①-p.255, 256 ②-p.191	
		b. 療養者の自立支援とQOLの維持・向上（尊厳保持, 成長, 権利擁護〈アドボカシー〉を含む）のための在宅療養支援	①-p.255, 256 ②-p.191, 192	
		c. 在宅療養継続のための家族支援	①-p.255, 256 ②-p.194, 209	
7. 在宅における医療管理を必要とする人と看護	A. 薬物療法	a. 服薬状況の把握と管理	①-p.219 ②-p.94	
		b. 医師および薬剤師との連携	①-p.221 ②-p.97	
		c. 糖尿病の管理	①-p.221 ②-p.137, 177	
	B. 化学療法, 放射線療法	a. 外来通院中の在宅療養者に対する援助	①-p.222 ②-p.100	
		C. 酸素療法	a. 対象の特徴	①-p.223 ②-p.119
			b. 機器の種類と原理	①-p.223 ②-p.120, 121
			c. 合併症の予防	①-p.224 ②-p.121
	D. 人工呼吸療法（非侵襲的換気療法）	d. 安全管理と援助	①-p.224 ②-p.120, 122	
		a. 対象の特徴	①-p.225 ②-p.123, 126	
		b. 人工呼吸器の原理・構造	②-p.124, 125, 126	
		c. 気道浄化のケア	①-p.225 ②-p.113, 118	
		d. 合併症の予防	①-p.225 ②-p.124, 126	
	E. 膀胱留置カテーテル法	e. 在宅における安全管理と援助	①-p.225 ②-p.124, 125, 126, 127	
		a. 対象の特徴	①-p.226 ②-p.127	
		b. 合併症の予防	①-p.227 ②-p.128	
		c. 在宅における安全管理と援助	①-p.227 ②-p.128, 129, 131	
		F. 胃瘻, 経管・経腸栄養法	a. 対象の特徴	①-p.228 ②-p.102
	b. 栄養剤の種類と特徴		①-p.228 ②-p.103, 104	
	c. 栄養評価		①-p.229 ②-p.102	
	d. 合併症の予防		①-p.230 ②-p.102, 105	
	e. 在宅における安全管理と援助		①-p.229 ②-p.102, 103, 105	
	G. 中心静脈栄養法	a. 対象の特徴	①-p.230 ②-p.106	
		b. 栄養剤の注入方法	①-p.230 ②-p.105, 107	
		c. 栄養評価	①-p.231 ②-p.106	
d. 合併症の予防		①-p.231 ②-p.106		
e. 在宅における安全管理と援助		①-p.231 ②-p.106, 107		
H. 褥瘡管理	a. 褥瘡発生のリスクアセスメントと予防	①-p.232 ②-p.145, 147, 148		
	b. 褥瘡のアセスメントと処置	①-p.232 ②-p.146		
	c. 除圧・体位変換に関する器具の種類と選択	①-p.233 ②-p.80, 146		